



高等学校
「イングリッシュ
ワークショップ」より

総合教育センターだより

◇ — も く じ — ◇

- ・講座風景より..... 1
- ・所長あいさつ..... 2
- ・講座紹介..... 3
- ・公開講座一覧..... 3
- ・夏の星観察教室..... 4
- ・教育相談..... 4



「生活をもつめる消費教育」より

平成9年7月10日発行

秋田県総合教育センター

〒010-01 南秋田郡天王町天王字追分西29番地の76

TEL 0188 (73) 7200 (代表)

FAX 0188 (73) 7201

すこやか電話相談 0188 (73) 7206

パソコン通信 0188 (73) 7207 (代表)

学習指導案 0188 (73) 7210 (FAX)
レファレンスサービス

「不思議の国の学校教育」と中教審



所長 榎森 治樹

「不思議の国の学校教育」という我が国を評論するおもしろい本と出会った。著者のフランス人のジャックコネリー氏は、教育政策の国際比較研究の教育専門家として日本在住経験もある。

この本は、日本人自身が気付いていない学校教育の特徴やその背景について評論したというだけに、いくつか目に付いたことがある。

たとえば、日本人は教育の目的を「心」にしているということ。中でも、我が国の教育基本法の教育の目的に「知識」や「技能」という言葉が見えないことをあげ、欧米では実際生活や職業生活に必要な知識・技能の習得にあるのと比べて、「心」や「人格」など精神的なものに目的をおいている点には驚くそうである。

そして、欧米の家庭では、子供の心を育てることについて、少なくとも初等中等教育段階では学校の役割とは考えていないことを「この国」の人々に理解してもらうにはかなりの努力が必要であろうといひ、特に北米アングロサクソン系諸国の多くの家庭では、「学校で勝手にしないでほしい」と考えていることを紹介し、我が国の学校への依存の高さを強調している。

実は本県の教育モニターの発言でも「しつけは家庭で…」との声は現にある。子供を育てる親の責任や良識は、民族や宗教などを越えたものでありたいと願うばかりではある。

また、教育において「平等」をことさら大切にすることも言っている。日本が戦後の所得の分配など多くの面で最も平等な国の一つになったことも関係してか、子供の教育に特別な平等感を求める傾向が強いとの指摘である。学校における児童生徒の様々な教育活動を思い浮かべたが、何か思い当たるような当たらないような…、ただ、「同じに」を求めるあまり「競う」ことの意味や場をも否定したら、教育する側の「育てる」機能は失われてしまうだろう。

教育の目的に精神的な価値が強調されており、学習の分かり方で人格や心の豊かさまで見てしまう。その結果、育てることに「他と平等に」との思いが強いと言いたいらしい。

「心」とか「平等」については、かなり一面的見方と指摘の厳しさを感じるが、一笑に付すわけにもいかないものがある。とりあえずその指摘を受けたとしても、心を強調し知識や技能を抑えた結果、今見るような個性豊かな若者、すばらしい能力を発揮

して活躍する若者、人生設計を確立して多様な職場で頑張っている多くの若者を育てたのも日本の教育である、とつい頑張ってしまう。そんな若者たちを森とみるか木と見るかで分けられるところだろうが…。

それにしても、氏に見えている内容へ付いたり離れたりする自分に気付かせられるが、比較研究上で特徴を際立たせた有意義な評論と受け止めたい。教育の在り方は、その民族その国民の来し方の歴史そのものであり、行く末はその国民が良しとする価値の置き方こそ肝心なところだろう。氏の比較評論の裏にそれを垣間見ることができたことは幸運であった。

ここで、現在進んでいる中教審の教育改革が、一人一人の個性をかけがいのないものとして尊重することを肝心とし、その伸長こそ基本的な考え方とする「審議のまとめ」が浮かぶ。

一次答申で「生きる力」を打ち出した中教審は、今回「21世紀の教育を「自分探しの旅を扶ける営み」と定義した」としている。「生きる力」は自分で課題を見つけ自分の頭で考え主体的に判断する能力であり、「自分さがし」は、自分の個性や特性を発見し伸ばすことであるとすれば、一歩引いてどちらも教育の「これから」に期待が大きいと言えるかも知れない。

そう考えると、現職教育の重みも一層増すところであり、総合教育センターとしても、研修講座の内容や方法について変わるべき部分と時を見失わない努力が肝要である。

私たちみんなは、かけがえない子供たちが自己を確立できるよう、それぞれの「自分探しの旅」の過程に気を配っていきたいものである。「全員一斉かつ平等に」を「それぞれの個性や能力に応じた方法、内容、仕組みを重視する」という方向への価値観の転換を、具体的な形で国民全体が求められているととらえるのが「審議のまとめ」をとらえる心ではなからうか。

中高一貫等の教育の意味するところへの転換や横並び意識など特別な平等感等からの脱却は、我が国の教育の歴史が求めるものであり、これからの歴史づくりそのものであると思う。

ある新聞による改革の意味づけも思い出す。「…のちに振り返ると、このたびの中教審のまとめは戦後日本の教育のルールを切り替えた瞬間、と意味づけられるかもしれない…」と。

講 座 紹 介

各研修部における特色ある講座や、まだ追加申し込みのできる講座を紹介します。

教 職 研 修 部

○個を生かすティームティーチング 8月20日
 社会の変化と時代の進展が著しい今日、新しい教育の動向を踏まえた学習指導法の改善が求められています。この講座ではティームティーチングによる学習指導法について、指導展開の方法やその実際、及び各校種の現状分析とその課題を解決していく方策等を研修します。

○学習指導の充実を目指す教育評価 11月10日
 学習指導の改善と充実を目指す評価活動についてその理解を深め、実践力を高めることをねらいとしており、豊かな学力を育む指導と評価の在り方や学習指導に生かす評価、及び一人一人のよさを生かす授業づくりと評価の工夫について研修します。

教 科 研 修 部

○創作意欲が高まる美術指導 8月6日・7日
 創造能力を伸ばす教材開発の視点と指導法の在り方を研修します。また、個性的な表現を引き出す教材開発の実技研修もします。

○考える力が伸びる数学指導の在り方とパソコンの活用—高等学校数学— 9月3日・4日
 「考える力」が伸びる学習の在り方とパソコンの活用について研修します。また、今春の大学入試の傾向と特徴についても研修します。

○地域のよさを生かす環境教育 9月25・26日
 世界遺産「白神山地」に出かけて、自然観察をしながら、地球上に生きるための豊かな人間性をはぐくむ環境教育の在り方について研修します。

情 報 教 育 研 修 部

○BASIC言語プログラミング 8月27・28日
 BASIC言語の基礎を学び、簡単なプログラムまたは応用プログラムの作成を行います。使用するBASICはN88BASIC、QuickBASIC、VisualBASICの中から選ぶことができます。

また、希望により、表計算ソフトウェアで使われるVBAやインターネットのホームページを作成するためのVBScriptなども取り上げます。

○パソコンでつくるTP 8月18・19日
 学習指導に役立つTP教材をパソコンを用いて製作します。表計算・図形ソフトウェアを使い、グラフを作成したり、イラストを描いたり、写真などの画像を取り込んだりして、コンピュータの機能を生かしたカラフルなTP教材に仕上げます。

特 殊 教 育 ・ 相 談 研 修 部

○事例研究
 ・問題行動 … I期7月28日、II期10月17日
 ・登校拒否 … I期7月29日、II期10月23日
 学校教育の重要な課題であるいじめ問題や登校拒否等にスポットを当てた研修講座です。この講座では、携行した事例ごとに、子供たちの気持ちの理解やこれまでの指導の見直しについて協議し、子供に添ったかわりを深めます。

○重度・重複障害児の理解と指導 II期10月28日
 I期に予定していた医師による講義が、II期に変更。現場での指導の実際の発表と合わせ、指導実践に役立つ医療面からの情報を得る企画です。

平成9年度 公開講演一覧 (9月以降の分)

月 日 (曜 日)	時 刻	演 題	所 属 ・ 職 名	講 師 名
10月7日 (火)	10:00 ～12:00	「学習指導と評価」	元東京都立府 中西高等学校 長	山藤 常雄
9月11日 (木)	10:00 ～12:00	「人間の心」	茨城カウン セリングセン ター 理事長	大須賀 発蔵
11月5日 (水)	14:30 ～16:00	「生と死を考える」	本澄寺住職 能代病院嘱託 医師	柴田 寛彦
11月12日 (水)	13:00 ～15:00	「私の生涯学習」 —シャンソンとわたし—	日本シャン ソン協会理事	黒崎 昭二

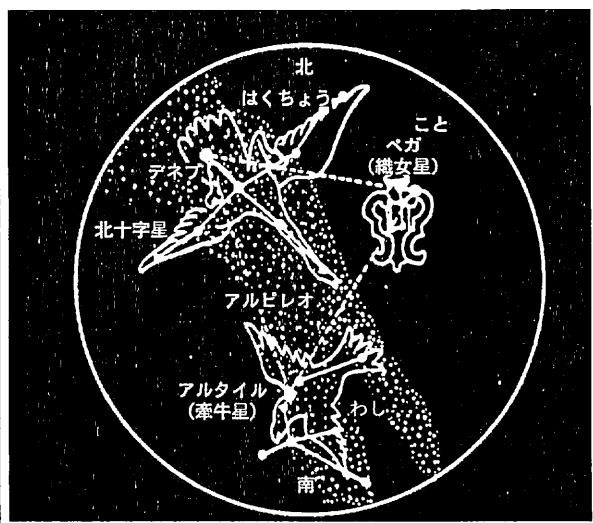
親子を対象とした 夏の星観察教室



当総合教育センターでは、屈折式天体望遠鏡やプラネタリウム等を活用して、8月20日(木)と21日(金)の両日、「夏の星観察教室」を開催します。この機会に、たっぷり星空に親しんでいただけるよう、ご案内を申し上げます。皆様の参加をお待ちしております。申込みは必要ありません。気軽にご参加ください。各学校で、児童生徒や保護者の方々に紹介して下さるようお願いいたします。

「夏の星観察教室」

夏の美しい星空を見上げ、果てしない宇宙のすばらしさにたっぷり浸ってみませんか。



- 対象 小・中学校の児童生徒と保護者
- 期日と開催時間
8月20日(木)、21日(金)の2日間
午後7時から午後9時まで
- 集合時間と受付場所
当日、総合教育センター駐車場に受付場所を特設します。午後6時50分ごろまでに、受付をしてください。夜間の天文教室ですので、必ず保護者同伴でご参加ください。
* 駐車場からの星空の観察が中心となりますが、天体望遠鏡(15cm屈折式)やプラネタリウムも利用します。
* 雨天や曇天で星を観察することができない場合には、プラネタリウム学習会などに変更いたします。

教育相談

気がかりなとき、困ったとき、指導や対応のヒントが必要なとき、ご利用ください。

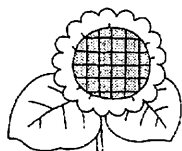
教育相談では、学校等との連携を大切にしながら相談活動の充実に努めております。次のような事で「気がかりになったり」「困ったり」「指導のヒントが必要になったり」した時ご活用ください。また、同じような内容で援助を必要としている保護者にご紹介ください。

相談の内容

- ・ことばの発達
- ・心やからだの発達
- ・就学や進路
- ・障害児の学習指導
- ・登校拒否、登校拒否傾向
- ・いじめ
- ・情緒不安定
- ・学習についての悩み
- ・発達診断等の諸検査
- ・相談機関等の紹介

来所相談

☎0188-73-7205 (月～金 午前9時～午後4時)



〈電話で申し込んでください。〉

- ・子供、先生や保護者との面接相談をします。
- ・子供の状態に応じて、カウンセリングや心理療法、検査等を行います。
- ・相談は1回につき1時間程度です。

電話相談

☎0188-73-7206 (月～金 午前9時～午後4時)